

臨床研究へのご協力のお願い

京都第二赤十字病院 麻酔科では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 全弓部置換麻酔管理中のカルペリチド投与有無による急性腎障害発生頻度の差異

[研究責任者] 京都第二赤十字病院 麻酔科・副院長 平田 学

[研究の背景] 心臓の大血管手術では手術中に腎機能が低下する可能性が他の手術に比べ高く、また、腎機能の低下は予後に関連していると言われています。カルペリチドは動物実験において腎臓の保護効果が報告されていますが、ヒトを対象とした大血管手術での効果は明らかになっていません。

[研究の目的]

本研究では、全弓部大動脈人工血管置換術においてカルペリチド投与有無が腎保護・および予後改善効果にどのように影響するのかを検証します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2018年4月1日から2023年3月31日までに当院で全弓部置換術を受けた方

●研究期間：機関長許可日から2026年12月31日

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報

試料：なし

カルテ等の情報：年齢、性別、使用薬剤等の背景因子、周術期の血清クレアチニン値、eGFR 値、ICU 在室期間、入院期間、急性腎障害合併の有無、転帰、緊急手術の有無、術前からの腎機能障害の有無、術中低血圧、術中出血量

●試料や情報の管理

この研究に係る情報を取扱う際は、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は用いず、研究独自の番号を付けて秘匿性を担保し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究組織]

この研究は当院のみで行われます。

[個人情報の取扱い]

この研究に係る情報は上記の「●試料や情報の管理」の通り、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の参加について]

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

京都第二赤十字病院

麻酔科 平田 学

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5

TEL：075-231-5171（代） FAX：075-256-3451（代）